

◆◆◆ 事務事業評価票 ◆◆◆

番号	枝番号	事務事業名	部名	課名	所属長名	
01	00	介護給付費等費用適正化事業	福祉生活部	長寿福祉課	門脇 ちづ子	
基本事項	基本政策	01	ともに支え合い、笑顔輝くあたたかなまち(健康・子育て・福祉)	財務科目	10	介護保険特別会計
	政策	05	いきいきと暮らせる高齢者福祉の充実		05	地域支援事業費
	施策	02	高齢者福祉サービスの充実		02	包括的支援事業・任意事業費
					06	任意事業費
<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度		事業開始年度	平成22 年度	完了予定年度	未定 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> 臨時
事業の対象(誰に対して・何に対して)			事業の目的(どういう状態にしたいのか)			
介護保険サービス利用者・介護保険サービス事業者			地域の高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるようにするため、介護保険事業の運営の安定化を図る。			
事業の内容(目的達成のための手段・方法)						
介護給付費通知をサービス利用者へ送付することにより、利用者に自身のサービス利用状況を認識してもらい、適正なサービス利用に対する意識を高める。また、架空請求や過剰請求等の情報を得る。 介護給付適正化支援システムで利用者の給付実績と認定情報を突合することにより、給付請求に誤りがないか、不要なサービスが提供されていないかをチェックし、サービス事業者へ指導を行う。						
事務事業の概要	補助・単独 <input checked="" type="checkbox"/> 国・県の補助金有り <input type="checkbox"/> 市単独					
	<input type="checkbox"/> 義務実施事業 ① 根拠法令要綱等 <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務実施事業 ② 根拠法令要綱等 厚生労働省「介護給付適正化計画」に関する指針					
	<input type="checkbox"/> 任意実施事業 ③ 根拠条例等					
	<input type="checkbox"/> 単費上乗せ有り又は②の場合 根拠条例等					
	正規職員が関与すべき法的義務性 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(該当業務:) 法令名・根拠条文					
実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担金 <input type="checkbox"/> その他()					
	委託の場合 <input type="checkbox"/> 入札 <input checked="" type="checkbox"/> 随意契約(契約先兵庫県国民健康保険団体連合会)					

◆◆◆ 総合計画・行動計画 施策シート ◆◆◆

			優先度	<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C
展開方針(年度別事業内容)	平成23年度(参考)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	以降	
総事業費	千円	千円	千円	千円	千円	千円
今後の方向性		今後の方向性の具体的内容				
<input type="checkbox"/> ① 現状どおり継続 <input type="checkbox"/> ② 拡充 <input type="checkbox"/> ③ 改善・見直し <input type="checkbox"/> ④ 縮小・廃止						
進捗状況		進捗状況の具体的内容・未着手の理由			市長指示事項等	
<input type="checkbox"/> ① 計画どおり(以上)進行 <input type="checkbox"/> ② 計画よりも遅延 <input type="checkbox"/> ③ 未着手						
企画政策課 意見					行動計画掲載(企画政策課) <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	

		単位	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
事務事業 データ	事業費(予算額または見込額 (A'))	千円	1,851	1,697	1,697	1,697	1,697
	特定財源		1,481	1,358	1,358	1,358	1,358
	一般財源		370	339	339	339	339
	事業費(決算額) (A)		1,541	1,671			
	特定財源		1,233	1,337			
	一般財源		308	334			
	一般職員所要人員 (B)	人	0.05	0.05			
	一般人件費[平均給与×(B)] (C)	千円	390	390			
	嘱託・臨時職員所要人員 (D)	人	0.00	0.00			
	嘱託・臨時人件費[平均賃金×(D)] (E)	千円	0	0			
総コスト[(A)+(C)+(E)] (F)	千円	1,931	2,061				
受益者負担額 (G)	千円	0	0				
受益者負担率[(G)/(F)] (H)	%	0.0%	0.0%				
活動指標 (目標)	① 名称 給付費通知送付回数	目標値	2回	2回	2回	2回	2回
	実績値	2回	2回				
② 名称 給付適正化システム活用回数	目標値	12回	12回	12回	12回	12回	
	実績値	4回	4回				
説明 給付適正化システムの処理回数	単価	416千円	445千円				
	達成度	30%	30%				
成果指標 (目標)	① 名称 給付費通知送付人数	目標値					
	実績値	3,677人	3,835人				
② 名称 適正化効果額	目標値	100千円	100千円	100千円	100千円	100千円	
	実績値	54千円	50千円				
説明 適正化指導による請求取り下げ額	単価						
	達成度	54%	26%				

評価実施：平成24年度

1次評価	評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	4	事業の必要性	3	実施主体の妥当性	4
		直接のサービスの相手方	2	受益者負担の適切さ	5	市民ニーズの把握	4
	総合評価	評価結果	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止・廃止				
	判断理由	<p>介護保険制度の利用が増加し、介護給付費が増加する中、介護給付の適正化に取り組むことは必須である。「介護給付費通知」を利用者に送付することで、不正請求が発覚した事例はないが、利用者自身がサービス利用状況を認識するために有効であるとする。</p> <p>また、介護給付適正化支援システムを活用することで、過誤請求を発見し、サービス事業者への指導を行っており、効果を得ている。</p>					
	改善策						

2次評価	評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	3	事業の必要性	3	実施主体の妥当性	4
		直接のサービスの相手方	2	受益者負担の適切さ	5	市民ニーズの把握	4
	総合評価	評価結果	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止・廃止				
	判断理由	<p>介護給付費通知は、サービス利用者に対し年間2回の通知をするだけの事業になっている。介護給付適正化支援システムのリース代は1,337千円の経費がかかっているが、適正化効果額は、わずか50千円である。</p>					
	改善策	<p>介護給付費通知は、本来の目的である介護給付の適正化のため、通知にあわせ広報紙で、介護保険の状況や適正化への取組等をお知らせすることで、介護サービスへの利用意識の高揚を図られたい。介護給付適正化支援システムの活用は、担当課の説明する抑止力(サービス事業者への指導効果)には説得力に欠ける。費用対効果を高めるため、システムリースの見直しや活用方法の再検討が必要である。現状のままでは、給付適正化システムの廃止に向けた検討が必要である。</p>					

3次評価	評価ポイント	事業の優先度(緊急性)		事業の必要性		実施主体の妥当性	
		直接のサービスの相手方		受益者負担の適切さ		市民ニーズの把握	
	総合評価	評価結果	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止・廃止				
	判断理由						
	改善策						